

安全データシート (SDS)

整理番号 05133

作成 2013/5/4
改訂 2022/5/16

製品名： ロメンサンド

1. 製品及び会社情報

製品名	ロメンサンド
推奨用途及び使用上の制限	主用途として舗装用等
会社名	ニチレキ株式会社
住所	〒102-8222 東京都千代田区九段北 4-3-29
担当部門	技術部
	TEL 03-3265-1513
	FAX 03-3265-5790
緊急連絡先	同上 受付時間 月～金曜日 9:00～17:30

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

発がん性	区分 1 A
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1 (呼吸器系)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1 (呼吸器系)

※上記に記述がない危険有害性については、区分に該当しない、または分類できない。

GHS ラベル要素

シンボル :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 :
・発がんのおそれ
・呼吸器系の障害
・長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器系の障害

注意書き :

- 予防策 :
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 - ・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 - ・取扱い後は手をよく洗うこと。
 - ・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 - ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 対応 :
- ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 - ・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けるこ

- と。
- ・ 気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
- 保管 :
 ・ 水分・湿気に注意し、屋内にて保管すること。
- 廃棄 :
 ・ 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学名または一般名	単一製品 玄武岩碎石			
化学組成	含有量(%)	化学式	官報公示 整理番号	CAS No.
二酸化ケイ素	45～55	SiO ₂	(1)-548	14808-60-7
酸化アルミニウム	15～20	Al ₂ O ₃	(1)-23	1344-28-1
酸化カルシウム	5～15	CaO	(1)-189	1305-78-8

4. 応急措置

- 吸入した場合：
 ・ 咳き込む、息切れする、喉や呼吸器官に刺激を感じるなどの症状がある場合は、直ちに新鮮な空気の場所に移す。その症状が治らないときは、医師の診断を受ける。
- 皮膚に付着した場合：
 ・ 製品の付着した部分をこすらずに、水でよく洗い流す。痛みがある、炎症を起こした等の場合は、医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合：
 ・ 大量の清水で洗浄する。痛みがある、過度に涙が出る、赤目が続く等の場合は、眼科医の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：
 ・ 水でよく口の中を洗う。可能であれば指を喉に差し込んで吐き出させ直ちに医療処置を受ける。
- 応急処置をする者の保護：
 ・ 今のところ有用な情報なし。
- 医師に対する特別な注意事項：
 ・ 今のところ有用な情報なし。

5. 火災時の措置

- 対象物の火災：
 ・ 不燃性無機物であり、該当しない。
- 適切な消火剤：
 ・ 周辺の状況に応じた消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤：
 ・ 情報なし
- 消火を行う者の保護：
 ・ 消火作業の際は、は風上から行き、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：
 ・ 防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋を着用する。
- 環境に対する注意事項：
 ・ この製品の主成分は自然の地表に存在するものであるが、河川等に大量に排出され、環境へ影響を起こさない様に注意する。

封じ込み及び浄化の方法・機材：
・ 飛散、発塵しないようかき集めて空容器に回収する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い：

技術的対策：
・ 取扱い作業時には必ず防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋を着用し飛散等しないように慎重に取り扱う

保管：

安全な保管条件：
関係者以外又は子供の手の届かない所に保管する。

適切な技術的対策：
・ 保管場所には、必要な採光、照明及び換気の設備を設けるように努める。

安全な容器包装材料：
・ 容器は完全密封し、水漏れを避け屋内に保管する。

8. 暴露防止措置

設備対策：

空気中の濃度を曝露限度以下に保つため、集塵機、局所排気装置等を設置する。
取扱い所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

管理濃度

許容濃度(曝露限界値、生物学的曝露指標)

日本作業衛生学会(2006年度版)

吸入性結晶質シリカ 0.03mg/m³ 吸入性粉塵

ACGIH(2006年度版)

TLV-TWA 0.025mg/m³ A2

保護具：

呼吸用保護具：

・ 防塵マスク、送気マスク、空気呼吸器

手の保護具：

・ 保護手袋

目の保護具：

・ 保護眼鏡または防災面

皮膚及び身体の保護具：

・ 必要に応じて適切な防護面、保護具、前掛け(静電気防止対策用)、防護靴、長靴等を着用する。

衛生対策：

・ 取扱い後は手洗い、洗顔、うがい等を十分に行う。

9. 物理的および化学的性質

物理的状态

形状：
流動性のある粒状の石

色：
灰白色

臭い：
なし

真比重
2.8

かさ比重
約 1.6

物理的状态が変化する特定温度/温度範囲

融点/凝固点：
1100～1250℃

沸点又は初留点及び沸点範囲：
1100～1250℃

可燃性：
該当せず

爆発限界/可燃限界：
該当せず

引火点：
該当せず

自然発火点：	該当せず
分解温度：	該当せず
pH：	該当せず
動粘性率：	該当せず
溶解度 水：	不溶（データなし）
n-オクタノール／水分配係数 （log 値）：	該当せず
蒸気圧：	該当せず
密度及び／又は相対密度：	該当せず
相対ガス密度：	該当せず
粒子特性：	該当せず

10. 安定性及び反応性

化学的安定性：	・ 通常の見扱ひ条件においては安定である。
反応性：	・ 該当せず
避けるべき条件：	・ 粉塵の拡散
混接危険物質：	・ 該当せず
危険有害反応可能性、 危険有害な分解生成物：	・ 該当せず

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

急性毒性：	・ 参考データなし
皮膚腐食性／皮膚刺激性：	・ 参考データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼 刺激性	・ 長時間又は、繰返しの接触は皮膚炎を起こす原因となる場合がある
呼吸感作性	・ 参考データなし
皮膚感作性：	・ 参考データなし
生殖細胞変異原性：	・ 参考データなし
発がん性	・ 結晶質シリカは吸入によって発がん性のおそれがある LARC68(1997)は1、NTPはK、産業学会韓国は1に分類しており、区分1Aとした LARCグループ1(ヒトに対して発がん性がある)
生殖毒性：	・ 現在のところ有用な情報はなし。
誤えん有害性：	・ 反復曝露に比べるとデータが大幅に少ないが、ヒトにおいて短期曝露でも吸入濃度が高い場合は、呼吸器系に影響を及ぼすとの記述がある LARCは、Priority1文書である為、区分1(呼吸器系)とした
誤えん有害性：	・ ヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼすとの記述があり、区分1(呼吸器系、腎臓)とした
誤えん有害性：	・ 長期、又は反復曝露による呼吸器系、腎臓の障害
誤えん有害性：	・ 参考データなし

12. 環境影響情報

生体毒性：	・ 参考データなし
残留性：	・ 参考データなし
分解性：	・ 参考データなし
生体蓄積性：	・ 参考データなし
土壌中の移動性：	・ 参考データなし
オゾン層への有害性：	・ 参考データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国及び都道府県並びにその地方の法規・条例に従うこと ・ 自治体の指示により、知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し処理する。 ・ 海、河川、湖やその付近、排水溝に投棄してはならない。
汚染容器及び包装	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空容器を廃棄、又はリサイクルする場合は内容物を完全に除去すること

14. 輸送上の注意

国内規制：	・ 該当なし 非危険物
国際規制：	・ 該当なし 非危険物
輸送上の安全対策等：	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放冷等の規制を順守する ・ 水漏れがないようにする 特に降雨等の雨漏れに注意する ・ 梱包容器、貯蔵施設の破損、漏れがないことを確認する 輸送時は衝撃、転倒、破損が無く、荷崩れ等を起こさないよう注意する

15. 適用法令

労働安全衛生法：	法第 22 条、粉じん障害防止規則別表第 1 法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9 政令番号 第 312 号
じん肺法	第 2 条施行規則第 2 条別表粉じん作業

16. その他の情報

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。